

# ～ 4 m四方の大型絵地図～ 『片倉公御領地絵図』 特別公開のお知らせ



寄贈式の様子。奥の人と比べると、絵図の大きさがわかります。

『片倉公御領地絵図』は、江戸時代の白石城主片倉家の領地一円を描いた大型の絵図で、現在の白石市（旧白川村を除く）と蔵王町宮・遠刈田地区にあたる範囲が含まれています。もとは片倉家が所有していたものが明治以降に民間の手に渡り、昭和の半ば頃まで沢内共有会様が山林を管理する図面として使っていました。この度、この貴重な絵図が沢内共有会様より町に寄贈されました。今後は歴史資料として町教育委員会で保管し、保存・活用をはかって参ります。

今回は寄贈を記念して下記のとおり特別公開を行います。大型で色落ちしやすい資料なので、いつでも公開できるものではありません。この機会を逃さず足をお運び下さいますようご案内いたします。

## 記

### 片倉公御領地絵図 特別公開

【日 程】平成30年3月17日（土）～4月8日（日） 8：30～19：00

【会 場】蔵王町ふるさと文化会館 ロビー

【内 容】4 m四方もの大型の絵地図『片倉公御領地絵図』の公開

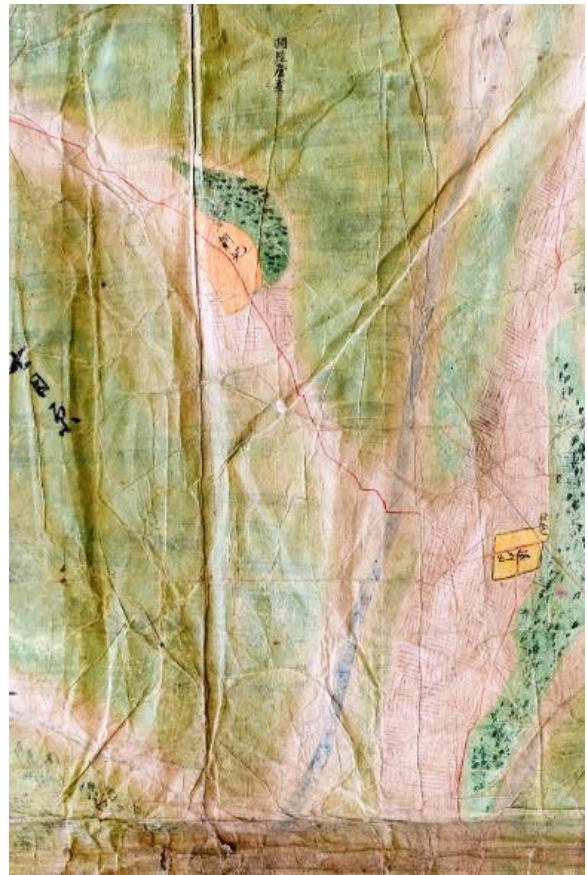
【その他】無料 予約等なしで観賞できます

【お問合せ】☎0244-33-2328（文化財整理室 佐藤）

★裏面に町内の代表的な部分を抜粋しています



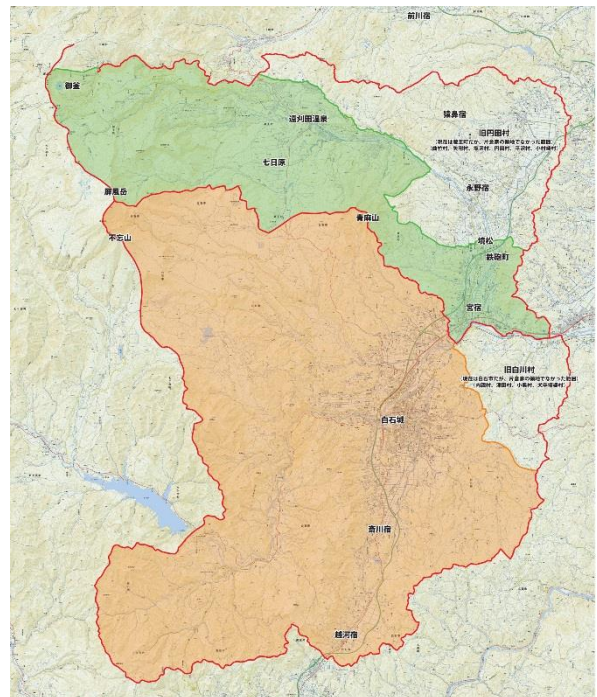
宮町一帯のようす



遠刈田温泉・新地のようす



蔵王山頂付近のようす



絵図に描かれた範囲（色付き部分）